

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和4年度 第1回麻溝地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		麻溝まちづくりセンター 電話042-778-2381(直通)		
開催日時		令和4年5月20日(金)		
開催場所		麻溝公民館 大会議室		
出席者	委員	25人(別紙のとおり)		
	その他	11人(都市建設局土木部道路整備課 5人、 環境経済局清掃施設課 6人)		
	事務局	4人(麻溝まちづくりセンター所長ほか3人)		
公開の可否		可	不可	一部不可
公開不可・一部不可 の場合は、その理由		傍聴者数 2人		
議 題		<p>1 あいさつ</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 令和4年度麻溝地区まちづくり会議の体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4・5年度の役員の選出について</li> <li>・会則の一部改正について</li> </ul> <p>(2) 県道52号拡幅整備事業の整備状況と今後の予定について</p> <p>(3) 次期一般廃棄物最終処分場候補地の選定について</p> <p>(4) 令和4年度まちづくり会議の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度まちづくり会議開催日程について</li> <li>・専門部会について</li> <li>・麻溝地区防災計画の修正について</li> </ul> <p>(5) 地域活性化事業交付金について</p> <p>3 情報交換</p> <p>地域に関する課題や地域向けのイベント等について</p>		

# 議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

( は会長の発言、 は委員の発言、 は清掃施設課の発言 )

## 1 あいさつ

- ( 1 ) 麻溝地区まちづくり会議中島会長あいさつ
- ( 2 ) 南区菅谷区長あいさつ
- ( 3 ) 委員自己紹介 ( 新規就任者のみ )

## 2 議題

### ( 1 ) 令和 4 年度麻溝地区まちづくり会議の体制について

- ・ 令和 4 ・ 5 年度の役員の選出について

会則第 5 条及び第 7 条の規定に基づき、会長 1 名及び副会長 3 名の役員を次のとおり選出し承認された。

役員名 ( 会則第 5 条 )	選出区分 ( 会則第 7 条 )	氏 名
会長	麻溝地区自治会連合会長	中島 勝平
副会長	麻溝公民館長	山口 誠
副会長	麻溝地区社会福祉協議会長	境 勉
副会長	麻溝地区民生委員児童委員協議会長	春山 すみ子

- ・ 会則の一部改正について

麻溝地区こども会育成連絡協議会が令和 3 年度末をもって解散したことに伴い、まちづくり会議委員の推薦が困難となったため、第 4 条別表に掲げる構成団体等から「麻溝地区こども会育成連絡協議会」を削除及び令和 4 年 4 月 1 日から施行することについて提案し承認された。

### ( 2 ) 県道 5 2 号拡幅整備事業の整備状況と今後の予定について

道路整備課職員から、県道 5 2 号 ( 相模原町田 ) 道路改良事業 ( J R 相模線立体交差部 ) ( 北里周辺 ) の事業概要及び進捗状況について説明を行った。

< J R 相模線立体交差部に係る説明概要 >

- ・ 立体交差部はアンダーパス施工。
- ・ 令和 2 年度から工事に着手し、着手から概ね 1 0 年後の立体交差化事業の完了を目指しているが、事業期間の短縮に努める。
- ・ 令和 4 年度の工事は、市の切廻し道路 ( 迂回路 ) 工事・仮歩道橋工事、 J R 東日本の仮踏切工事を予定しているほか、県企業庁相模原南水道営業所の水道管理設工事を継続実施、その他関係企業者の電柱移設工事・通信管理設工事を実施する。
- ・ 県道の切廻し道路 ( 迂回路 ) 工事により、現在の踏切を北側へ約 2 0 m 仮移設する。令和 5 年度中の切り替えを目指している。

< 北里周辺に係る説明概要 >

- ・ 県道 5 2 号の 4 車線化及び自転車道・歩道の拡幅整備を実施。
- ・ 県道に接する市道麻溝台 4 7 号 ( 約 1 6 0 m ) についても整備計画に含まれている。
- ・ 工事は令和 3 年度から着手しており、令和 4 年度は、西側区間( 北里大学病院前 ) : 約 4 2 0 m の道路改良工事 ( 道路部分 ) 及び東側区間 : 約 3 4 0 m の街路樹伐採工事を予定している。

《主な意見・質疑等》

○特になし

( 3 ) 次期一般廃棄物最終処分場候補地の選定について

脱炭素社会・資源循環推進担当部長からあいさつの後、清掃施設課職員から、現在の一般廃棄物最終処分場の状況及び次期一般廃棄物最終処分場候補地の選定の経過について説明を行った。

< 現在の一般廃棄物最終処分場の状況に係る説明概要 >

- ・ 年間 1 9 万 t のごみを焼却( 中間処理 ) し、最終処分場に約 2 万 t ( 令和 2 年度実績、覆土含む ) 埋立てしており、国の基準による各種安全対策を実施している。
- ・ 今後の嵩上げ整備により、令和 1 9 年度まで埋立てを行う予定。
- ・ 埋立ての終了した第 1 期整備地の跡地は、現在、太陽光発電施設として地球温暖化対策に役立てており( 平成 2 6 年度から 2 0 年間 ) 将来的には第 2 期整備地も含めて、公園用地として活用する予定。

< 次期一般廃棄物最終処分場候補地の選定の経過に係る説明概要 >

- ・ 計画概要として、埋立て期間は令和 1 9 年度から令和 3 3 年度までの 1 5 年間、敷地面積は災害廃棄物仮置場を含む 9 3 , 8 0 0 m<sup>2</sup>。
- ・ 市は令和 3 年 5 月に策定した「次期一般廃棄物最終処分場基本構想」に基づき、市内全域から立地可能な 9 箇所的一次候補地を選定した。
- ・ 令和 3 年度に、学識経験者等で構成する「相模原市次期一般廃棄物最終処分場候補地選定審議会」において、1 次候補地を対象に自然条件や環境条件、経済条件などの観点から評価が行われ、4 箇所の候補地に関して答申を受けた。
- ・ 候補地は緑区根小屋の 2 箇所、南区麻溝台の 2 箇所。

《主な意見・質疑等》

2 次評価結果をみると、A が多い麻溝地区の優先順位が高く見えるが、説明のとおり各候補地はフラットであり、今後可能性を探っていくということによいか。そのとおりである。

説明資料「埋立てしている主な物」と概要版の 2 内「埋立対象物」に相違がある。焼却灰も埋め立てるということか。

現最終処分場で以前埋め立てていたため記載している。南清掃工場の建替以降は、

焼却灰を溶融しスラグ化しているため、現在は埋立てを行っていない。  
埋立期間が15年間となっているが、実際は何年間埋め立てる予定なのか。  
現時点では15年間を目標としているが、ごみの削減や資源化が進めば、現最終  
処分場も含め延命化の可能性はあると考えている。

将来は分からないが、15年間の前提としているということによいか。  
そのとおりである。

審議会での評価項目は、環境、経済等を中心に最終処分場の整備ができるかどう  
かの視点で設定されている。候補地8・9番は麻溝台・新磯野第一整備地区区画  
整理事業もあることから、将来性がある用地だと考えるが、そういった土地に最  
終処分場を整備するのが、良いのか悪いのかの評価項目がないということに疑問  
を感じている。地域や市にとって、最終処分場を整備することで、将来的な影響  
はどうかという視点は無かったのか。

審議会には都市計画の専門家はいないが、審議会の中では麻溝台・新磯野第一整  
備地区土地区画整理事業等の情報は提供している。今後4箇所の候補地から1箇  
所に絞っていく過程では、皆さまからの意見を参考に、各土地のポテンシャルや  
将来性、跡地利用の観点も検討・議論を行っていく。

現最終処分場も含め将来は公園にしていく考えだと思うが、嵩上げを行ったこと  
で他の土地より高い土地となっているため、将来像がイメージ出来ない。盛り上  
がっている土地を崩して整備するのか。

全国的な事例では、埋立てが終わった土地の形状を活かす方向で跡地を考えてい  
くため、この土地に関しても嵩上げをするので、現状を活かしつつ、皆さまの意  
見を聞きながら検討していくものと考えている。

他の土地より高い土地となるため、使い勝手が悪い土地になるということに理解  
した。

審議会ではコスト面を重視して評価しているように感じたが。山間部に整備すれ  
ば、雇用が発生することやせまい道路が拡幅されるなど、地域の活性化になる視  
点もあると思うが、そういった視点の検討もされるのか。

整備する場所によって、いただいた意見のように観点が違ってくるので、全体的  
に検討していきたい。

本年1月に清掃施設課から、現最終処分場の嵩上げについて丁寧に説明を行って  
いただいた。その時点では、次期最終処分場の話は全く無かったが、説明があっ  
ても良かったのではないかと。答申が提出されていなかったため言えなかったと思  
うが、今後も多くの説明がある中では、出し惜しみは不信感を生む。現最終処分  
場第2期の整備時に看板が立ったが、多くの人が住んでいる場所に平気で施設が  
整備されてしまうのかという印象を素直に受けた。住民側に立って、そういうイ  
メージを払拭するような説明をお願いしたい。

説明を受けた率直な意見だが、ごみの問題は全市民に関わるが、1箇所だけに負担があるのはどうなのかと疑問がある。麻溝地区には清掃工場も現最終処分場もある。1箇所に集中しないようお願いしたい。

今回は初めての説明となる。今回出た意見の回答もあるし、今後も意見交換を行っていききたい。

(4) 令和4年度まちづくり会議の進め方について

- ・令和4年度まちづくり会議開催日程について

前年度の開催状況等及び今年度の開催スケジュールについて報告した。

《主な意見・質疑等》

○特になし

- ・専門部会について

3つの専門部会の設立及び検討経過について報告した。

《主な意見・質疑等》

○特になし

- ・麻溝地区防災計画の修正について

令和3年度第5回まちづくり会議において承認された麻溝地区防災計画の修正における検討体制について、「麻溝地区防災計画検討委員会」に新たに麻溝地区民生委員児童委員協議会の会長及び副会長を加えた委員体制において再開することについて報告した。

《主な意見・質疑等》

○特になし

(5) 地域活性化事業交付金について

- ・令和4年度地域活性化事業交付金募集要領について

市市民協働推進課から募集要領の送付があったため、情報提供を行った。

《主な意見・質疑等》

○特になし

- ・令和3年度麻溝地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価について

前年度に交付決定した1件について報告した。

《主な意見・質疑等》

○特になし

3 情報交換

地域に関する課題や地域向けのイベント等について

《主な意見・質疑等》

○特になし

以 上

## 麻溝地区まちづくり会議 委員名簿

	団体名	委員		まちづくり会議での役職	第1回 出欠席
		各団体での役職	氏名		
1	麻溝地区自治会連合会	会長	中島 勝平	会長	出席
2	麻溝地区自治会連合会	副会長	伊藤 信裕		出席
3	麻溝公民館	館長	山口 誠	副会長	出席
4	麻溝地区社会福祉協議会	会長	境 勉	副会長	出席
5	麻溝地区民生委員児童委員協議会	会長	春山 すみ子	副会長	出席
6	麻溝観光協会	副会長	井上 時雄		出席
7	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	座間 正見		出席
8	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	加藤 賢次		出席
9	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	箕輪 良市		出席
10	麻溝地区老人クラブ連合会	会長	安藤 正義		出席
11	麻溝地区青少年健全育成協議会	会長	井上 國雄		出席
12	麻溝商工振興会	会長	石原 武		出席
13	麻溝公民館運営協議会	委員	橋本 正春		出席
14	相模原市スポーツ推進委員	委員	小泉 勉		出席
15	相模原市青少年指導委員	代表	山口 隆		出席
16	相模原市農協麻溝支店運営委員会	委員長	政木 晃		出席
17	相模原市消防団南方面隊第1分団	分団長	湯田 正吉		出席
18	麻溝小学校PTA	会長	矢萩 直樹		代理出席
19	夢の丘小学校PTA	会長	小林 大介		出席
20	相陽中学校PTA	副会長	岡田 洋子		出席
21	当麻地区まちづくり委員会	会長	本多 展克		出席
22	市場地区計画検討委員会	委員	石井 英和		出席
23	学校法人 北里研究所	次長	村川 健一		欠席
24	学校法人 女子美術大学	校友室主幹	友部 徳寿		欠席
25	麻溝地域包括支援センター	管理者	細山 賢太郎		出席
26	学校法人光明学園 相模原高等学校	校長	天野 雅秀		出席
27	県立相模原養護学校	支援連携 グループリーダー	清水 功		出席